

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：766-6000 FAX：766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

Let's Study English

子どもたちに実践的なコミュニケーション能力を養えるよう、英語教育の充実を図ります。

幼稚園に対しても毎月1日程度ALTを派遣し、幼稚園から小・中学校にわたってネイティブの英語に触れ、英語によるコミュニケーションを図る機会を設けます。

令和2年度から新学習指導要領が全面実施されることに伴い、5・6年生の外国語科として年間70時間（週2コマ）、3・4年生は外国語活動として年間35時間（週1コマ）の授業の全てにALTを派遣します。

また、1・2年生にも年間10時間、幼稚園に対しても毎月1日程度ALTを派遣し、幼稚園から小・中学校にわたってネイティブの英語に触れ、英語によるコミュニケーションを図る機会を設けます。

グローバルで
実践的なコミュニケーション



新型コロナウイルス感染症関連情報については、町広報・ホームページをご覧ください。
詳しくはこちら→



公立幼稚園の運営方針

(案) を策定

幼稚園教育は幼児同士で遊び、学び合うことによって、家庭ではできない「集団としての教育」を行う場であり、子どもの生涯にわたる人格形成を培うものであります。近年、町立幼稚園の入園者は減少しており、遊びや行事等が制限され、園児の学びの機会が喪失することのないよう、園児数を確保する必要があることから、教育委員会として町立幼稚園の運営にあたり当面の方針を示すこととなりました。

町立幼稚園の現状

猪名川幼稚園 園児数は減少しているものの、令和3年4月からつじが丘幼稚園の暫定園解消（閉園）に伴い、一定規模の園児数は確保できる見込みとなります。しかし、園児数の減少は顕著となっております。

松尾台幼稚園 特に入園者の減少が著しく、令和2年度の4歳児クラスは5人となる見込みです（令和2年3月時点）。また、近隣に私立の幼稚園等が複数存在していることや、人口の推移予測により園児数の増加は見込めない状況にあります。

六瀬幼稚園 園児数はゆるやかに減少傾向にありますが、私立の幼稚園等の園バスが北部まで運行しておらず、園区に他の幼稚園もないため、一定のニーズがあり、園区に住んでいる幼児

の約50%が六瀬幼稚園に入園しています。しかし、従来から園児数は少ない環境にあります。

つじが丘幼稚園 令和3年3月末で暫定園解消（閉園）となり、令和3年4月から猪名川幼稚園へ入園します。

運営方針 (案)

◎町立幼稚園を2園体制にします

・猪名川幼稚園、六瀬幼稚園の2園とし、位置は現在のそれぞれの位置とします。

・猪名川幼稚園の園区は、現猪名川幼稚園区及び現つじが丘幼稚園区とします。猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可します。

(クラス数及び定員)

園名	3歳児学級		4歳児学級		5歳児学級	
	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数
R4 猪名川幼稚園 六瀬幼稚園	25	1	30	1	70	2
	25	1	30	1	35	1
R5 猪名川幼稚園 六瀬幼稚園	25	1	30	1	35	1
	25	1	30	1	35	1

・六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とします。

◎3年保育及び一時預かり保育を実施3年保育

・再編後の猪名川幼稚園、六瀬幼稚園で3年保育、一時預かり保育を実施します。

・園児が一定の人数を超えた場合、担任を2人体制にします。

一時預かり保育

・時間帯は、降園後（通常保育日は13:45、学期初めや学期終わりの保育日は11:30）から16:30までとします。

・園児の降園については、時間を決めて、一定の場所まで園バスで送ります。

・一時預かり保育料は、利用保護者から徴収します。

・一時預かり保育の実施は、保育日のみとし、代休日、長期休業等休園日は実施しません。

※一時預かり保育とは、所用や休養のためなどの保護者の希望に合わせる、一時的に保育終了後預かる制度を示します。保育園などで継続的に年間を通じてまたは一定の期間、規定の時間を超えて、時間を延長して預ける延長保育ではありません。

「方針の策定に向けて」

令和2年2月から各幼稚園区の未就園児保護者を対象とした説明会やパブリックコメントを実施し、広く保護者や住民の方の意見を伺ってきました。令和2年度も説明会等を開催し、いただいたご意見を精査し、令和3年度の入園児の募集に向け、方針決定を行ってまいります。

【公立幼稚園の運営方針 (案) の説明会】

運営方針 (案) にかかるご意見を広く伺うため、説明会を開催します。※新型コロナウイルス感染予防のため、実施時期は決定しておりませんが、下記のとおり行う予定です。

と き：令和2年4月中 19時から
と ころ：文化体育館小ホール
※実施日については4月中を予定しており、決定次第、町ホームページでお知らせします。



←説明会案内ページ

運営方針 (案) の全文及び説明会での質疑録、パブリックコメントのご意見は町ホームページに掲載しています。



←全文、パブコメ



←説明会質疑録

「声でつながる教育」
地域の大人のあいさつが

子どもの未来を創る

教育委員 森口 尚

「おはよう」・「おはよう」・「いってらっしゃい」・「いってきます」・「おかえり」・「ただいま」。ごくありふれた日々の暮らしの中で交わされる言葉に、子どもたちを見守る想いを感じるがあります。

あいさつは家族だけのものではありません。地域の中で子どもと大人が交わす言葉であり、そこに「想い」のやりとりがあると感じています。声を出して交わすあいさつは、子どもたちやそこに住む人々の安全で、楽しく、豊かな生活を形づくる大切な基盤だと思います。

最近パソコンやスマホでメールやラインなど文字だけのつながりが非常に多くなっています。声に出して言葉を伝えていくような、一番大切なつながりが少なくなりつつあるように思います。確かに、SNSは今の生活に欠かせない伝達ツールであること

は理解しています。

しかし、お互いの顔を見ながら、相手に届く声で「あいさつ」することが、本当のつながりではないでしょうか。私自身、あいさつをしつかりしているかという、自問自答の毎日です。「随ひまより始めよ」という言葉がありますが、まずは自分から大きな声で挨拶してみようと思います。

地域の中で、声を出してあいさつを交わすことが、子どもたちの安全で安心な暮らしを支える教育環境をつくることになるとです。そのような環境の中で、子どもたちの豊かな心が育まれ、ふるさとを愛する気持ちが大きくなるのが、未来を創ることに繋がっていくものと信じています。



子ども達の教育をより良くするための
町立学校・幼稚園の働き方改革にご理解とご協力をお願いします

～未来を担う子ども達が猪名川町を愛し、人間性豊かな自立した人として成長できるように～

学校・園は、子ども達の未来につながる力を育成する場所です。

これからの時代は高度情報化、グローバル化が急速に進み、予測困難な社会だと言われています。そんな社会をたくましく生き抜く力を身に付ける場所が学校・園でなければなりません。課題に対して自分で考え、表現する力、仲間と協力して取り組む力、英語やプログラミング教育など新しいことを子ども達に身に付けさせるのは学校・園です。学校・園における働き方改革は、これまでの教職員の働き方を見直し、いきいきとした姿で子ども達の前に立って、子ども達の確かな学力を培い、豊かな心を育み、健やかな体を培う教育を行うために必要なものです。学校園における「伝統」や「文化」であっても、必要に応じて見直してまいりますので、ご理解・ご協力ください。

猪名川町でも、教職員の長時間勤務は看過できない問題となっており、学校と教育委員会が一体となって学校業務改善に取り組んでいますが、このたび具体的に取り組むための指針である「学校における働き方改革基本方針」を策定しました。

○働き方改革の目的

- ①教職員の心身の健康保持、ワーク・ライフ・バランスの実現
- ②情熱とやりがいをもって働ける職場環境の整備
- ③子どもと向き合う時間の確保と質の高い授業・保育の実現

○ 具体的な取組

	直ちに取り組むこと	中期的に取り組むこと
①業務改善の推進	学校ルールブックの作成、研修会の効率化、校務支援ソフトの充実など	学校給食費の公会計化 大容量・高速化通信に対応する校内LAN整備
②職場環境の充実	環境整備員、スクールサポーター配置。小学校英語・外国語活動の全授業にALT派遣	事務職員の機能強化。コミュニティ・スクールによる地域住民との連携・協働活動
③部活動のあり方の見直し	部活動ガイドラインに基づく適正な運営 部活動指導員の配置	部活動指導員の増員
④教職員の意識改革	定時退勤日の実施。自動メッセージ機能付き電話の設定。学校・園施設閉鎖日の設定	管理職のマネジメント能力の向上

子ども達の豊かな心を育み、健やかな成長を支援するために、教職員が誇りや使命感を持ち、健康でいきいきとした姿で、子ども達の前に立てよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。



[大島小] 昔遊びって、楽しいなあ!

1月24日(金)1・2年生が、地域の老人会の方々と昔遊びをして楽しみました。お年玉、めんこ、こま、竹とんぼ、缶ぽっくりなど、なつかしい遊びをたくさんしました。はじめは難しかったけど、何度かやっているうちにできるようになりました。上手にできたねえ!とほめていただきました。



[松尾台小] ようこそ!松尾台小学校へ

2月25日(火)、1年生と松尾台幼稚園のお友だちとの交流会をしました。音楽・国語・算数の学習、休み時間や給食の時間もいっしょに過ごしました。「みんなの入学を待ってるよ!」



[白金小] 10歳のハローワーク～未来へ一歩ふみ出そう～

2月6日(木)、4年生はパラ伴走者の日野未奈子さんを招き、選手の目となりガイドした「リオ五輪大会」出場の話を聞きました。1本のロープに信頼と思いやりがこめられていることを体感し、大きな夢に憧れました。



[つづじが丘小] キャリア教育 ～プロに学ぶ～

2月13日(木)・14日(金)、5年生がキャリア教育の一環として、「ホテルシェフ」や「パーソナルトレーナー」等、5人のプロをお招きして、仕事について学びました。仕事をする上で大事にしていることのお話や実演は驚きの連続で、子どもたちは真剣な表情で、見聞きしたことをメモしていました。



[猪名川小] 心ぼかぼか あったか いな小

1月30日(木)、3・4校時の「いながワールド」に続き、5・6校時は神戸学院大学院生による命の授業でした。グループ討議やロールプレイを取り入れながら、互いを大切にするコミュニケーションの方法を体験的に学びました。教室がたくさん心ぼかぼか言葉で、幸せにあふれた世界になりました。



[楊津小] 国際交流学習(朝鮮文化)

2月10日(月)国際交流学習の一環として、「すぐお隣りの国の文化を知ろう!」と朝鮮半島の文化について、皇甫(ファンポ)先生をお招きして、1～3年生と4～6年生の2つのグループで、よく似た文化があること、姿はよく似ているのに国籍によってまだ差別が残っていることなどを学習しました。





【猪名川幼】せいふう若葉の方との交流

1月22日(水)年少児の子どもたちがせいふう若葉に行き、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に交流をしました。「幸せなら手をたたこう」「げんこつ山のたぬきさん」など、一緒に歌いながら手を合わせたり、じゃんけんをしたりして、触れ合い遊びを楽しみました。



【中谷中】百人一首大会

2月7日(金)、2年生で行った百人一首大会の保護者の方にもご覧いただき、盛り上がることができました。詠み上げられた句に対して、生徒たちが勢いよく取り札を取りに行っていました。



【松尾台幼】生活発表会(劇遊び)

2月15日(土)、保護者や地域の方々に見守られ、1年間の集大成として生活発表会(劇遊び)を実施しました。子ども達は緊張の中、練習の成果を発揮することができました。一段と成長した子ども達の姿に大きな拍手をいただきました。



【六瀬中】もちつき大会・しめ縄づくり

12月25日(水)、終業式の日恒例になったもちつき大会としめ縄づくりを行いました。今年は、好天に恵まれて、ふるさとの会やPTAなどのたくさんの方にお手伝いいただきました。前半で、きな粉やおろしなどの色々な味付けのお餅をお腹一杯いただき、後半には立派なしめ縄づくりに取り組みました。



【六瀬幼】たくさんの笑顔ありがとう!

1月14日(火)、六瀬中学校の3年生が家庭科の「保育実習」で幼稚園に来てくれました。園児たちは、お兄さんお姉さんが中学校の授業で制作した「手作り絵本」を読み聞かせてもらったり、グループごとにいろいろな遊びを一緒に楽しみました。



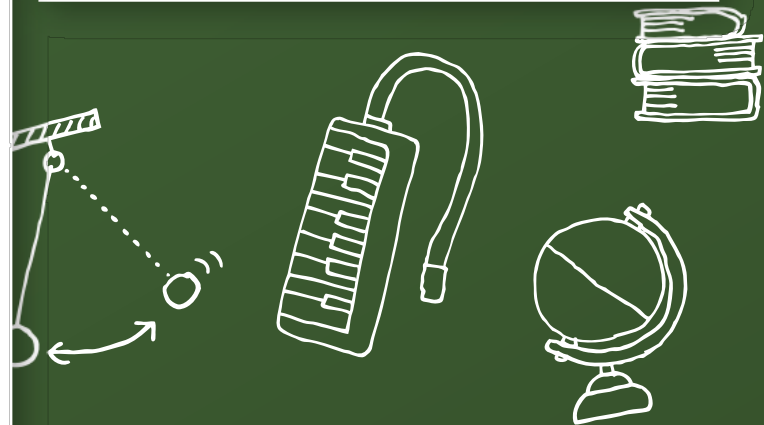
【猪名川中】スキー教室で待望の雪!

1月28日(火)~1月30日(木)、1年生が八千高原でスキー教室を実施しました。2日目までは雪不足のため、限られた人工雪での練習でしたが、最終日には待望の白銀の世界になりました。



【つづが丘幼】今年度も元気いっぱい体を動かすぞ!!

リズム運動、チャレンジタイム、忍者っこ、体育指導、レスリング体験...1年を通して体を動かすたくさんの活動に取り組んできました。「スキップができるようになったよ!」「ケンケン上手でしょ?」など、子ども達はできることが増えたことで体だけでなく心もぐんと大きくなりました。令和2年度も様々な運動遊びを通して子ども達の心と体が育っていくことを願っています。



LGBT

野口 実夢さん (猪名川中学校 三年の時の作品)

私は、最近よく耳にする「LGBT」について考えました。「LGBT」とは、「L」(レズビアン)「G」

(ゲイ)「B」(バイセクシュアル)「T」(トランスジェンダー)の総称です。理解が広がっているのは確かなのですが、それが完全でないのも事実です。理解できない人がいてもおかしくはないと思いますが、これからの社会ではそれぞれの意見や考え方を尊重していくべきだと思います。なぜなら、この世に生きる人全てに人権は存在するからです。人それぞれ、好きな音楽や食べもの、趣味は違いますが、そんな風に、恋愛感情を抱く相手が女性だろうと男性だろうと周りの人がとやかく言う必要はないし、どんな性別で生きたいと思うか、も人それぞれの個性だと思います。

昔から、同性愛者はあまり良くない印象を持たれていました。それは、恋

愛は男女であるもの、同性でなんて気持ち悪い、という固定概念があったからです。

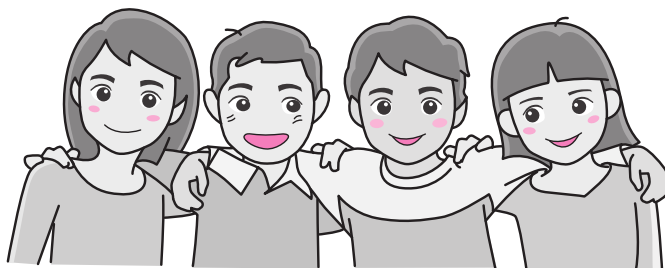
私も、少し前まではそのように考えてしまっていました。でもよく考えてみると、恋愛は男女であるものと法律で決められているわけでもなければ罰せられるわけでもありません。気持ち悪いということに関しては、深く考えれば考えるほどなぜ気持ち悪いのか、どこが気持ち悪いのか分からなくなりました。ただ同性というだけの理由で、好きになってはいけない、好きになるのはおかしいと考えるのは、私は良いとは思えません。人を好きになることにルールはないし、周りの人が決めつけるべきではないと思うからです。でも、そう思っていてやはり世間の目が気になってしまい、自分が「LGBT」であることをカミングアウトすることは、かなりの勇気と覚悟

が必要なのだと思うのです。打ち明けた相手がどんな顔をするだろうか、周りの人にどんな風に言われるだろうか、と大きな不安を感じる事がきつと多いでしょう。そんな世の中を、私は変えるべきだと思います。これは、他のことにも共通して言えることです。

自分の趣味や考えていることなど、誰もが人に言にくい、言いたくないと思っているものがあるはずですが、もちろん秘密にしておきたいことは黙っておけば良いのですが、言いたい、打ち明けたい、と思うことを気軽に言えるような世の中を作っていかなければなりません。そんな風に一人一人がそれぞれの考えを尊重し合える、理解し合える世の中になることが、本当の平和にもつながっていくのだと思います。

今はまだ、そのような世の中をつくりあげることができていないのですが、様々な形で理解が広がってきている今だからこそ、理想の世の中に一歩近づくとチャンスだと思っています。そして、もっと理解を広げていくために私も人の意見などを尊重し、大切にすることを努力をして、私からこのことを広げていけるようにしたいと思っています。そうすることで少しずつでも「LGBT」

の方をはじめ、すべての人が暮らしやすい世の中にしていきたいです。



が、様々な形で理解が広がってきている今だからこそ、理想の世の中に一歩近づくとチャンスだと思っています。そして、もっと理解を広げていくために私も人の意見などを尊重し、大切にすることを努力をして、私からこのことを広げていけるようにしたいと思っています。そうすることで少しずつでも「LGBT」の方をはじめ、すべての人が暮らしやすい世の中にしていきたいです。

よしもとお笑いバラエティショー& 吉本新喜劇公演中止に伴うチケット の払い戻しについて

3月14日（土）に予定しておりました「よしもとお笑いバラエティショー&吉本新喜劇公演」の中止に伴うチケット払い戻し方法について、お知らせいたします。

①口座振り込みでの払い戻しをご希望される場合

町ホームページから「チケット払戻請求書兼支払金額口座振替依頼書」をプリントアウトし必要事項を記入のうえ、「チケット」を同封して、簡易書留郵便で猪名川町文化体育館宛に郵送してください。手続き完了後に指定の口座に振り込みます。（チケット到着から概ね3週間後）

なお、「チケット払戻請求書兼支払金額口座振替依頼書」の印刷が困難な方は、文化体育館まで電話連絡いただきましたら郵送いたします。

②文化体育館窓口での払い戻しを希望される場合

払戻期間 5月22日（金）まで

【休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）】

払戻時間 10時～17時

③ローソンチケットによる払い戻しを希望される場合

ローソンチケットで購入された方が対象となります。

ローソンまたは、ミニストップの店内にある「Loppi」で、画面を確認して、表示される順番に、「ローチケ」→「チケット払戻し」を選択し、チケットに印字されたバーコード（払い戻し番号）をかざして手続きをおこなってください。

お問い合わせ 文化体育館 電話 072-766-7400 住所 〒666-0257 兵庫県川辺郡猪名川町白金1丁目74番地24

イナホールメイト会員募集!!

各種特典あり!!

お得なイナホールメイトにぜひご加入ください♪

〈特典①〉 入場料金の割引

会員1名につき4枚までメイト価格でチケット購入可能!

〈特典②〉 チケット優先販売

座席指定がある公演について、一般販売開始2週間前から電話で購入予約可能!（4枚まで）

〈特典③〉 公演案内送付

各種事業案内「イナホールガイド」を郵送

年会費：1,500円

（継続入会の方は1,000円）

会員期限：2021年3月31日

公演内容

日程	公演名
6月6日（土）	ほたるの夕べコンサート
8月	杉良太郎講演会
夏休み期間中で調整	米村でんじろうサイエンスショー
10月14日（日）	いながわ音楽フェスタ
8又は9月	八代亜紀コンサート
3月4日（日）	よしもとお笑いバラエティショー&吉本新喜劇

※公演の日程・名称等は変更になる場合があります。イベントの詳細は、時期・内容が確定次第お知らせいたします。

史跡多田銀銅山遺跡整備基本計画の策定について

平成27年10月7日に国史跡に指定された多田銀銅山遺跡を適切に保存し後世に継承していくために、史跡の具体的な整備方法と段階的な計画方針を示すことを目的としてこのたび『史跡多田銀銅山遺跡整備基本計画』を策定しました。

『整備基本計画』（左）と

『整備基本計画概要版』（右）→

※猪名川町ホームページでも見ることができます。



図書館 だより



【幼稚園向け】

『100』

名久井直子／作 井上佐由紀／写真

(福音館書店)



「100」っていったいどれくらい？つみき、金魚、輪ゴム、スパーボールなど子どもたちにとって身近なものを「1」と「100」、それぞれ写真で対比した絵本。シンプルな構図の絵本ですが、100は「たくさん」ということを視覚的に感じる事ができます。カラフルな写真をじっくりと眺めるもよし、ひとつずつ数を数えてみるのもよし…と年齢によってさまざまな楽しみ方ができるところも魅力的な絵本です。

【小学校低学年向け】

『テッコ・プー』

ふうせんになったおんなのこ

児島なおみ／作・絵 (偕成社)



いつも不機嫌でブーッしているから「テッコ・プー」と呼ばれている

てっちゃん。今朝は特に不機嫌なため、弟をつねりママに怒られてしまいます。謝るのがいやでカーテンのすみにかくれていたなら、なんと体がふくらんできて窓から外へと飛び出してしまいます。「わたしはふうせんじゃないー」すぐに地上に戻れると思っていたてっちゃんですが、風に吹かれてなかなか戻ることができません。てっちゃんは無事におうちに帰ることができのでしょうか？

【小学校中学年向け】

『おひめさまになったワニ』

ローラ・エイミー・シュリッツ／作

ブライアン・フロッカ／絵
中野怜奈／訳 (福音館書店)



心配性の王様と女王様の間に生まれたコーラ姫。将来、立派な女王となるために日に三度もお風呂に入れられたり、退屈な本を何時間も読まされたり…。せめて気分転換に犬を飼いたいと頼みますがそれすらも叶えてもらえず、何もかも嫌になったコーラ姫は妖精に助けを求めます。次の日、妖精から届いたのはなんと大きなワニ。ワニはコーラ姫を自由にするため、ドレスを着て姫の身代わりになると言います。自由なワニと自由が欲しいコーラ姫のユーモアたっぷりのやりとりが楽しい物語です。

【小学校高学年向け】

『お札に描かれる偉人たち』

渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎

楠木誠一郎／作 (講談社)



令和6年に日本の紙幣が新デザインに変わります。一万円札は日本の資本主義の父と呼ばれた実業家の渋沢栄一、五千円札は女子教育に生涯をささげた津田梅子、千円札は医学の発展のため研究を続け、数々の感染症の治療法を開発した細菌学者の北里柴三郎。本書は三人の功績だけでなく、どのような人物なのかその生涯についてもわかりやすく描かれています。数年後には何かと「顔」を合わせる事になる偉人たちについて知りたい人におすすめの1冊です。

【中学生向け】

『ぼくのまつり縫い』

手芸男子は好きっていいな

神戸遥真／作 井田千秋／絵 (偕成社)



中学1年生の針宮優人はかわいいものが大好きで趣味は手芸。でもそれは誰にも言えない秘密です。中学校に入ってはじめてできた友だちカイトに合わせて、あまり得意ではないサッカークラブに入部しますが、自分の不注意だけがをしいまいます。ケガで部活ができない状況の中、優人がこっそり裁縫する姿を偶然見かけて声をかけてきたのがクラスメイトで被服部の糸井さん。糸井さんの勢いに負け、被服部のドレス作りを手伝うことにした優人でしたが…。人目ばかりを気にしていた優人が本当の自分を見つかるまでを描いた物語。

すべて図書館にあります。お問い合わせは図書館 (☎766・3238) まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご利用ください。

給食から「食品ロス」を考える

食品ロスとは「まだ食べることができるにも関わらず廃棄される食品」です。賞味期限が切れた食べ物や、商品の売れ残り、食べ残しのことです。日本の食品ロス量は、年間600万トンを超えています。また、日本の食料自給率は37% (カロリーベース) であり、食料を輸入に頼りながら、多くの食品を捨てている現状です。

給食センターでは毎日給食を作るだけでなく、調理で出たごみと食べ残しを国崎クリーンセンターで焼却処分しています。

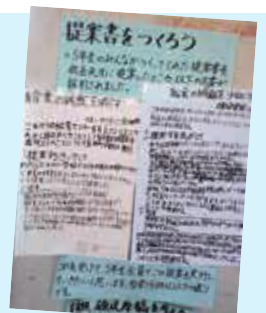
白金小学校の5年生から「給食の食べ残しはもったいない。自分たちで何かできないかな？」という発言があり、5年生を中心にポスターを作成し、校内放送で全校児童に向けて呼びかけをする啓発活動が行われました。

また、猪名川小学校の5年生も総合的な学習の時間に「給食の食べ残し」から「食品ロス」について問題意識をもち、削減に向けて自分たちにできることを考えました。給食の食べ残しも減ってきました。

食品ロスを減らすことは、ごみが減り、食品の輸送や焼却によるCO₂排出の抑制、環境問題の改善、そして世界の飢餓の克服にも繋がります。持続可能な社会の創り手となる子どもたちが、「今、自分たちができること」を考え、活動をしています。

平成28年度推計 (農林水産省・環境省)、農林水産省「食料自給率 (平成30年度)」

この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は15.1円です。



白金小学校5年生の提案書

